

各種証明書の請求方法等について

請求方法

■ 窓口で申し込む場合 [受付時間：平日 9 時～17 時]

- * 教育学部教務係窓口にて「諸証明書発行申込書」（窓口に所定用紙があります。）により、お申し込みください。その際、本人確認のため身分証明書をご持参ください。ただし、「公認心理師試験 修了証明書・科目履修証明書」（大学院用「区分 D」）を希望される場合には、まずは大学院の「成績証明書」をお申し込みいただき、現在、東北大学教育学部・教育学研究科の HP で公表されている「大学院読み替え対応表」にて、ご自身で対応する修得済みの大学院授業科目をご確認いただき、「公認心理師試験 修了証明書・科目履修証明書発行申込書」を作成のうえ、お申し込みください。なお、お申し込みにあたっては必ず【注意事項】（次頁）をご一読ください。
- * 証明書の郵送を希望する場合は、宛先を明記し、切手を貼付した返信用封筒（定形／長形 3 号）をご持参ください。

■ 郵送で申し込む場合

- * 宛先を明記し、切手を貼付した返信用封筒（定形／長形 3 号）と「諸証明書発行申込書」又は「公認心理師試験 修了証明書・科目履修証明書発行申込書」（作成方法は上記、■窓口で申し込む場合を参照のこと）と本人身分証（運転免許証など）の写しを下記あてにご送付ください。
- * 大学宛の請求封筒には、“**証明書請求**”と朱書きしてください。
- * 返信用郵送料のめやす ※速達希望の場合は 260 円分を増額してください。

通常（厳封なし）		通常（厳封あり）	
2 枚まで（～ 25g） 84 円	定 形	1 枚まで（～ 25g） 84 円	定 形
6 枚まで（～ 50g） 94 円		3 枚まで（～ 50g） 94 円	
15 枚まで（～ 100g） 140 円	定形外	6 枚まで（～ 100g） 140 円	定形外

■ メールで申し込む場合

- * メール の 件 名 に 「 証 明 書 発 行 依 頼 」 と し 、 「 諸 証 明 書 発 行 申 込 書 」 又 は 「 公 認 心 理 師 試 験 修 了 証 明 書 ・ 科 目 履 修 証 明 書 発 行 申 込 書 」 と 本 人 身 分 証 （ 運 転 免 許 証 な ど ） の 写 し を 添 付 し て 請 求 ・ 照 会 先 に 記 載 の E-mail に 送 信 し て く だ さ い 。
- * メール送信後、上記「諸証明書発行申込書」又は「公認心理師試験 修了証明書・科目履修証明書発行申込書」と本人身分証（運転免許証など）の写しを宛名に明記し、切手を貼付した返信用封筒（切手の金額は「郵送で申し込む場合」を参照してください。）と一緒に郵送してください。

※お電話での請求は、本人（請求者）の確認が不十分となるため、受け付けておりません。

発行日数

- * 証明書の作成には、休業日（土・日・祝日）を除いて 7 日程度かかることがあります。
- * お急ぎの場合は、教務係までお問い合わせください。

請求・照会先

〒980-8576

仙台市青葉区川内 27-1

東北大学教育学部・教育学研究科 教務係

TEL: 022-795-6105

sed-kyomu@grp.tohoku.ac.jp

※ 業務時間：月曜から金曜（祝日・年末年始を除く） 8:30～17:15

※ 各種行事等のため、臨時に休業する場合があります。

公認心理師試験受験資格にかかる科目履修の要件について

東北大学大学院教育学研究科

臨床心理研究コース・人間発達研究コース・教授学習科学研究コース(心理学)

修了生および在学生のみなさま

東北大学大学院教育学研究科

人間発達臨床科学講座

公認心理師試験受験資格の要件のひとつである現任者講習会の詳細が発表されました。国家試験の受験にあたり、D ルート(施行前に大学院において省令で定める科目を履修)での受験が可能か、あるいは G ルート(実務経験 5 年以上)での受験が必要か、について多くの問い合わせをいただいております。

本件について、当研究科として以下のように対応いたします。ただし、下記の対応については、今後も変更の可能性のあることをご承知おきください。

記

1. 実務経験 5 年以上の現任者は、講習会受講により公認心理師試験の受験資格を得ることができます。この場合、大学学部および大学院での修得単位は問われず、科目の履修証明書は不要です。
2. 本学大学院の修了生であり、かつ、実務経験 5 年に満たないために、あるいは様々な理由により現任者講習を受講できないために、D ルートを選択する方には、受験申込の手順や期間が発表された後に、省令で定める科目の履修証明書を発行する予定です。
3. 経過措置の科目読み替えの可否について、10 月 30 日に対応表を掲載し、11 月 14 日まで修了者のみなさまからのお問い合わせを受け付けておりました。当該期間中にお問い合わせいただいた科目について、担当教員にてシラバスの確認を行い、科目の追加、修正を行いました。以下の PDF ファイルにある対応表をご参照ください。
4. 公認心理師対応科目は、博士課程前期、または博士課程後期で修得しなければなりません。博士課程前期で修得した科目と博士課程後期で修得した科目を、同時に用いることはできません。また、博士課程後期で修得した科目を用いる場合には、その課程を修了(博士の学位を得ている)ことが前提となります。
5. 成績証明書の交付は教務係(<https://www.sed.tohoku.ac.jp/campus/certificate.html>)にて行っておりますが、各修了生の履修科目が要件を満たすか否かについては、下記の対応表を参考に各自ご判断ください。

以上